

**「保健医療科学」
第57巻 第2号 予告**

特集：地域診断・症候サーベイランスに向けた空間疫学の新展開

- | | |
|-----------------------------|------------|
| 疾病地図から疾病集積性へ（仮題） | 高橋邦彦, 丹後俊郎 |
| 歯科分野における有病率の地域差の検討（仮題） | 相田潤 |
| 空間疫学分析と GIS（仮題） | 中谷友樹 |
| 症候サーベイランスの解析（仮題） | 高橋邦彦, 丹後俊郎 |
| 感染症サーベイランスの実際（仮題） | 重松美加 |
| 小学校学校欠席率によるサーベイランス（仮題） | 郡山一明 |
| 健康危機管理のための地理情報システム：SDMS（仮題） | 浅見泰司 |

編 集 後 記

本号の特集「特定健診・保健指導の始動」は、平成20年4月から開始される施策に向けて昨年後半から暖めてきた特集です。これだけ様々な分野の執筆者が揃い、大きな施策の流れと意気込みが感じられる特集になりました。投稿論文は、著者と査読者との意見交換、合意に基づいて掲載されます。本誌の査読者の先生方は、「どのようにすれば本誌に掲載できる論文になるか」を常に考えて、著者へコメントを綴ってくれています。ためらわずに投稿を試みて下さい。今号には教育報告「合同臨地訓練」と研究発表「保健医療科学研究会」を掲載致しました。前者は国立保健医療科学院が、前身の国立公衆衛生院時代から実施してきたカリキュラムで、様々な職種の人が協力して1つのテーマを行動しながら追い求めるという手法です。また、後者は国立保健医療科学院同窓会と国立保健医療科学院の共催で、初めて実施した研究会の抄録です。今後の発展が見込まれる研究会で、科学院を修了してからも様々なテーマで地元で活躍している様子がうかがえるものばかりです。

(土井 徹)

「保健医療科学」投稿規程

1. 投稿論文

公衆衛生および社会福祉の向上、普及に資する研究、および活動報告とし、「保健医療科学」編集委員会が掲載内容を決定する（掲載は無料）。ただし、他誌に発表（予定も含む）された論文は掲載しない。

2. 種類、内容及び制限項数

論壇 (Commentaries)

：公衆衛生および社会福祉の活動、政策、動向などについての提案、提言 [5頁以内]

総説 (Reviews)

：研究・調査論文の総括及び解説 [12頁以内]

原著 (Original Articles)

：独創的な研究にもとづく新知見を含む論文 [10頁以内]

ノート (Notes)

：原著に比べて簡単で若干の新知見を含むもの [5頁以内]

資料 (Research Data)

：調査または統計などをまとめたもの [8頁以内]

現場報告 (News from the Field)

：国内外の公衆衛生および社会福祉に関する実践、教育、研究などの報告 [5頁以内]

レター (Letters)

：掲載論文に対する意見など [1頁以内]

書評 (Book Reviews)

：公衆衛生および社会福祉に関する図書などの紹介 [1頁以内]

*なお、刷り上り 1 項は2,600字相当

3. 発行頻度

年4回発行し、4号分をもって1巻とする。また必要に応じて補冊 (Supplement) を発行する。

4. 投稿方法

「投稿申込書」（様式1）を添えて、原本ならびに明瞭なコピーを2部提出する。なお、原図、写真などは汚損を避けるため別にコピー2部を提出する。

なお、執筆要領については別に定める。

5. 原稿採否

投稿論文の採否は、複数の専門家による査読の結果に基づき、編集委員会にて決定する。

6. 別刷り

50部までは無料。51部以上は著者負担とする。また掲載誌1部を贈呈する。

7. 校正

著者校正は初校までとし、脱落、誤植などの校正とする。原文および図表等の大幅な訂正などは認めない。

8. 出版権

本誌の出版権は本院に属する。なお、他誌などにその全部または一部を使用する場合は本編集委員会の同意を必要とする。

9. 投稿先

「保健医療科学」編集委員会

〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6

TEL. 048-458-6209 FAX. 048-469-0326

(平成17年2月3日)